

ONIKEN PRESS

希望

2018年 新春号
愛知13区版
希望の党 プレス希望編集部
〒446-0058 愛知県安城市三河安城町1-11-5
TEL 0566-70-7122
MAIL office@oniken-web.jp
URL https://www.oniken-web.jp



混乱と逆風の中、4度目の勝利。

突然の解散と民進党の事実上の分裂で、みなさまには混乱とご心配をおかけしたことをあらためておわび申し上げます。自公対希望の一对一の構図を作ることで、一時は一気に政権交代を目指す勢いだった希望の党は、「排除」発言で失速しました。立憲民主党ができたことで野党は分裂し、自民党が改選前議席を維持する一方で、希望の党は立憲民主党に野党第一党の座を奪われる大惨敗を喫しました。

希望の党の当選者は、小選挙区19人、比例区を合わせても51人に過ぎません。そんな中で、小選挙区で4度目の当選を果たすことができたのは、ひとえにこれまで私を育てて、支援していただいたみなさまのおかげです。党は変わっても、ものづくりや働く人の声を代弁するという私の立場はこれまでと全く変わりません。仕事で恩返しできる一層精進する決意です。

都知事の事に専念するため退いた小池代表に代わり、私と当選同期で48歳の玉木雄一郎さんが希望の党代表に就任しました。私は、党役員の一員、選挙対策委員長を拝命しました。新しい政党には何もありません。あるのは、志をともにする厳しい選挙を勝ち抜いた精鋭の仲間たちと借金だけです。苦勞は絶えませんが、新しい党を創る楽しさもあります。国民のみなさまに希望を持っていただけの政党にするために粉骨砕身働いてまいります。

衆議院議員 大西 健介



希望の党は何を目指すのか。

政党が何のために存在するのかを簡潔にまとめたものが綱領です。希望の党の綱領には、まず、「寛容な改革保守政党を目指す」と書かれています。「この道しかない」と決めつけ、異なる意見を聞き入れず、力の支配を信奉する、世界的に見られる近年の政治風潮とは正反対に、我々は、多様性を尊重し、社会の分断を包摂する寛容な政治を目指します。

次に、綱領には、「情報公開を徹底」、「『しがらみ政治』から脱却する」、「税金の有効活用(ワイズ・スペンディング)の徹底、民間のイノベーションの最大活用」といった文言が並んでいます。私たちは、自民党にはできない改革に果敢に挑んでいきます。

また、希望の党は、北朝鮮がミサイル発射や核実験を繰り返すなか、綱領にあるように、「平和主義のもと、現実的な外交・安全保障政策を展開」していきます。

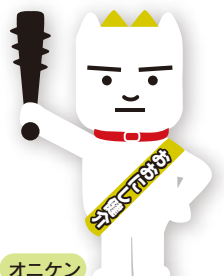


平成30年は オニケンの年、「ATM大作戦！」

今年は、十干十二支では、戊(つちのえ)戌(いぬ)という年回りです。五行では、戌も戌も「土」の性質を持っています。このように同じ性質が重なることを「比和」と言い、勢いが増すとされています。そして、「土」は、「土用の丑の日」の「土用」という言葉があるように、季節の変わり目を表します。平成30年も時代の変わり目の年となるのでしょうか。

私は亥年生まれですが、私の愛称は、「おおにしけんすけ」を略して「オニケン」、その名も「オニケン」というゆるキャラもいます。「オニケン」は、白い犬のキャラクターで、鬼のように角が生えていて、尻尾は金棒でできています。ワンちゃんのような人なつっこさ内に、鬼のような厳しさをあわせ持っています。今年は、「オニケン」が大活躍する一年としたいと思います。

箱根駅伝では青学が「ハーモニー大作戦」で4連覇しました。原監督は、これまで、ワクワク大作戦、ハッピー大作戦、サンキュー大作戦とポジティブな言葉でチームを勝利に導いてきました。私もあやかって、「ATM大作戦」で行きたいと思っています。ATMは、現金自動預け払い機ではなく「明るく、楽しく、前向きに」です。



オニケン

なぜ、立憲民主党に行かなかったのですか。

民 進党は、衆議院が解散した9月28日の午後、両院議員総会を開き、希望の党に合流することを全会一致で決めました。私たちは、党の正式な決定に従って希望の党に公認申請したのです。その時点では立憲民主党は影も形もありませんでした。結果として、希望の党に入れない仲間が出てきて、立憲民主党ができ、野党が分裂してしまったことは痛恨の極みです。ちなみに、前原代表のことを野党分裂のA級戦犯と批判する人もいますが、小選挙区制度の下で自公対希望の1対1の構図をつくるという判断はあの時点では、しかたがなかったと思います。仮に、民進党のままで戦っていたら民進党は大幅に議席を減らし、小池さんの新党である希望の党が躍進する結果となった可能性が高いと思います。

希望の党は与党の補完勢力になつてしまつたのではと心配ですが、大丈夫ですか。

希 望の党が与党補完勢力になることはありません。自公が衆議院の3分の2の議席を占めている状況では、与党の補完勢力は必要ありません。私たちは政権に厳しく対峙していきます。一方で、何でも反対の万年野党になるつもりもありません。希望の党は、右にも左にも偏らないど真ん中に軸足を置く政党です。いわゆる「中道」の立ち位置は、「どっちつかず」との批判を招くかもしれませんが、朱子に「偏らざる、これを中と謂い」、「中なる者は天下の正道なり。」とあります。私たちは、この「正道」を歩む政党を目指したいと思っています。



FAQ 教えて、オニケン!

希望の党についてよくある質問



他の野党との連携について、どう考えていますか。

先 の総選挙において、比例区での立憲民主党と希望の党の票を合わせると、自民党を上回っていることを見れば、野党がバラバラなのは与党を利するだけなのは明らかです。もともと一緒の政党だったことを考えれば、国会においても連携できる場所は、「安倍一強政治」に対して、様々な形で共闘していきたいと思っています。ただ、一方で、私たちは新党として選挙を戦い、1000万票の比例の票をいただいた以上、まず、自分たちの基盤を固め、立ち位置やカラーを明確にすることが重要だと思っています。

希望の党は、小池さんの政党ではないのですか。

小 池東京都知事は、希望の党の創業者ですが、総選挙の結果を受けて、「国政はやはり国政の皆さんにお任せしたい。しかるべき形で皆様方をサポートしたい」と代表を辞任し、都知事の事に専念することとなりました。現在は、党の特別顧問という肩書ですが、党の運営は、玉木代表を先頭に役員会によって行われており、小池知事は関与していません。

玉木代表は「未来先取り政党を目指す」と言っていますが、どういう意味ですか。

希 望の党は、当選者の平均年齢が49.4歳、代表も48歳という一番若い政党です。だからこそ、「こうなつて欲しい」という将来のビジョンを描いて、そこからバック・キャストイングして、今、必要な改革を大胆に提案していきます。また、未来へのビジョンを示せないまま、その場しのぎの対応を続けてきたために、この国が不透明感と不安でいっぱい希望のない国になってしまったことの反省に立ち、私たちは、本質的な課題を先送りしません。

民進党の時は安保法制に反対だったので、民進党の時とは違いますか。

憲 法学者のほとんどが違憲とする法案であること、また、強行採決という決め方に対して、私たちは、当時、反対しました。そして、今も違憲の疑いがある部分が残っていると考えています。ただ、廃止と言っても、既に武力攻撃事態法は既存の法律に溶け込む形で改正が行われており、根っこから自衛隊法全部を廃止するというのは現実的ではありません。例えば、私たちはホルムズ海峡で、経済的理由により、武力行使を行うのは無理があると考えています。そのような点を見直すために、存立危機事態の新3要件を従

来の憲法解釈に合致するように改正を提案していくことを考えています。ちなみに、希望の党の政策協定書には「現行の安全保障法制については、憲法にのっとり適切に運用する。その上で不断の見直しを行う」と書いてあります。従来の憲法解釈に合致しない部分については見直し改正を求めていくというのは、この点においても整合的であり、従来の主張を180度変えたとの批判は当たりません。

希望の党は憲法改正、特に9条の改正に賛成なのでしょうか。

憲 法については、時代の変化にあわせて、地方自治、知る権利、解散権の制約といった項目について改正が必要だと考えています。9条については、今すぐ変えなければならないという差し迫った必要性はないと考えますが、議論はすればいいと思います。9条の1項、2項をそのままにして、自衛隊を明記するという案を安倍総理が提案していますが、論理的整合性を含めて甚だ疑問です。しかし、国民の中には、それでいいと思う人も一定程度いるのも事実で、一切議論にも応じないというのは無責任だと思っています。自衛隊を明記する場合、憲法の平和主義、専守防衛の理念に照らせば、当然、自衛隊の行けることには制約があるはずであり、それも併せて議論する必要があります。むしろ、恣意的な解釈により自衛隊の活動範囲がどんどん拡大していくことに縛りをかける方向でその制約を明記する改正論というのがあっていいと思います。

「おおにし健介」オフィシャルウェブ・サイト

更新中

オニケン Webサイト



Find us on Facebook



大西健介 (おおにしけんすけ)

Profile

- 昭和46年4月13日生まれ
- 京都大学法学部卒。参議院事務局職員、在米大使館2等書記官、馬淵澄夫衆議院議員政策秘書を経て、民主党愛知県第13区総支部長に。
- 「地盤・看板・鞆」なして挑んだ平成21年総選挙で初当選以来、連続4期当選。
- 国会では、予算委員会理事を務めるなど、予算委員会、厚生労働委員会、消費者特別委員会を中心に活躍。
- 民進党青年局長などを歴任し、現在、希望の党選挙対策委員長。
- 小学生と幼稚園の2人の男の子のパパ。ニックネームは「オニケン」。